

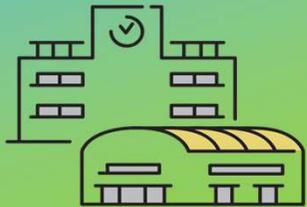
2024. 11 . 7 (木)

会場:豊岡市役所 本庁 6階 会議室

鳥取市河原地域振興会議 様 視察資料

豊岡
市立

小中学校適正規模・適正配置計画



～ 学校再編の必要性と進め方について ～

豊岡市教育委員会事務局

教育総務課 学校再編・施設整備推進室



～ 本日のメニュー ～

(事前質問から)

1. 豊岡市における学校再編に向けた全体的な流れ・手順等について
2. 今後の進め方(例)
3. 再編を進めるにあたっての留意点等
4. その他
 - (1) スクールバスについて(豊岡市バス通学補助認可基準)
 - (2) 小規模校の特性を生かした取組について(小規模特認校)
 - (3) 計画推進の体制等
5. 意見交換

1. 豊岡市における学校再編に向けた 全体的な流れ・手順等について

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画の策定経過と各地区の動き (例)

年度	計画策定の経過	各地区の動き
2019	7～8月 教育懇談会 少子化の状況と教育環境について説明、意見交換 2/3 審議会へ諮問 以降 審議会を計7回開催 (2021年2月10日まで)	12月 奈佐小学校区から要望書提出 (2021年4月 五荘小学校へ統合) 2月 港東小、港西小校区から要望書提出 (2021年4月 港小学校へ)
2020	9/30 保護者向け ○○地域 10/20 地域住民向け ○○地域 2/10 審議会より答申	9月 中竹野小学校区から要望書提出 2月 竹野南小学校区から要望書提出 ↓ (2022年4月 竹野小へ統合)
2021	7/5 答申説明会 ○○地域 12/6 計画案説明会 ○○地域 ※パブリックコメント実施 12月末 計画策定	7月 高橋小学校区から要望書提出 (2023年4月 合橋小へ統合) 3月 静修小学校区から要望書提出 (2023年4月 日高小へ統合)
2022	対象校区 校区別説明会等 (竹野地域、寺坂校区)	2月 寺坂小学校区から合意書提出 (2024年4月 福住小へ統合) 2月～竹野地域小中一貫校開設準備委員会
2023	対象校区 校区別説明会等 (小野小校区、小坂小校区)	2024年6月 小野小学校区から合意書提出 (2026年4月 小坂小へ統合予定)

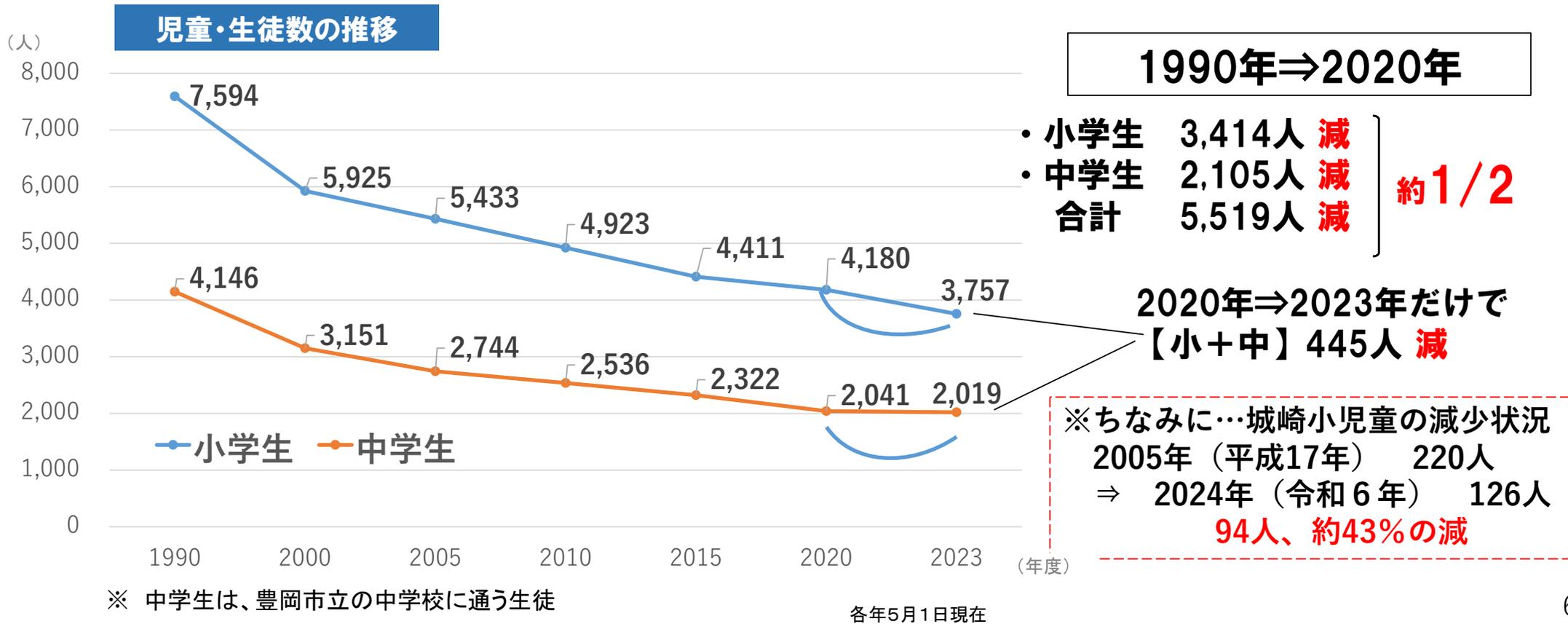
A detailed illustration of a classroom. In the foreground, several rows of wooden desks with attached chairs are visible. The desks are arranged in a grid pattern. In the background, there is a large green chalkboard mounted on the wall. To the left of the chalkboard, there is a window with a view of a building outside. The lighting is soft, suggesting an indoor setting with natural light coming from the window.

学校統合の要望書を提出された地区に聞く…

なぜ学校統合を決断されたのか・・・？

近年の急激な少子化により

- ・ 複式学級を有する小学校の増加
 - ・ 同級生がわずか数名という学年も
- ⇒ 多様な考えに触れられる機会が減る
 集団での活動に支障 等 } 子どもたちの教育に様々な影響



要望書提出時の意見交換等から…

豊岡市立 A 小学校

20XX年 A 小学校	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	計
	1	5	8	6	8	8	36

- ・ 新入生は 1 名、女の子のみであった。また、2 年生は 5 人だが、うち、女の子は 1 人のみである。
- ・ 来年度からは完全複式となる見込みである。
- ・ 同級生が少ないことから、保護者が他の校区へ転居してしまう。
学校があるために、逆に過疎化が進んでしまう。
通える距離に他の学校があるのだから、統合した方が住民が残ってくれるのではないか。

豊岡市立 B 小学校

20XX年 B 小学校	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	計
	0	5	2	8	3	5	23

- ・ 過去数年間で子どもの数が激減している。
- ・ 今年の 1 年生は 0 人で、入学式ができなかった。
- ・ なるべく大勢の子どもの中で学校生活を送り、多様な考え方に触れさせたいと考える保護者が増えてきている。
- ・ すでに、近くのほかの学校に行ってしまった子どももいる。
- ・ 地域を支えてくれる子どものことを考えると、学校統合もやむを得ないと考える。

↳ **学校統合が必要だと考える地区が出てきている** → **市教育委員会として、一定の方針を示す必要がある**

↳ **一方、保護者から統合を望む声を上げづらい地区もある**

(参考)

豊岡市立小中学校適正規模・適正 配置計画の考え方

(地区説明会資料抜粋)

学校の小規模化が進むことによる課題

◆ 小規模校には小規模校の良さがあります

【メリット】

- ・ 児童・生徒の一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。
- ・ 学校行事や部活動等で、児童・生徒一人一人の個別の活動機会を設定しやすい。
- ・ 児童・生徒相互の人間関係が深まりやすい。
- ・ 異学年間の縦の交流が生まれやすい。
- ・ 保護者や地域社会との連携が図りやすい。

学校の小規模化が進むことによる課題

◆ その一方で課題もあります

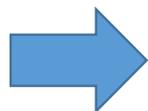
【デメリット】

- ・ 多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。
- ・ 人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。
- ・ 運動会や音楽活動等の集団教育活動に制約が生じやすい。
- ・ 部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい。
- ・ PTA活動等、保護者一人当たりの負担が大きくなりやすい。

審議会での意見

- 小規模校の良さは認めるものの、複式学級が生じるほどの極小規模になると課題の方が大きい。
- 子どもたちには多様な意見に触れ、いろいろな体験をしてほしい。
- 保護者の不安の多い複式学級の解消を最優先とするべき。

審議会での意見を尊重しつつ、説明会等で寄せられた意見を踏まえて計画を策定



「次代を担う豊岡の子どもたちにとって、より良い教育環境とするために、学校はどうあるべきか」

【参考】複式学級での授業の様子



2年生

3年生

複式学級の基準（兵庫県）

2学年で14人以下
（1年生を含む場合は8人以下）

適正規模の考え方

市の実情を考え、

- ①望ましい学校規模（理想とする姿）と、
- ②最低限確保したい学校規模（下限の目安）を設ける

複式学級が
生じない

	望ましい学校規模	最低限確保したい学校規模
小学校	12～18 学級 (クラス替えが可能)	6学級以上 (各学年1学級以上)
中学校	9～18 学級 (十分な教員が配置可能)	3学級以上 (各学年1学級以上)
		(小中学校とも、 各学年20 人程度以上)

適正配置の考え方

通学時間と旧市町ごとの歴史的・社会的背景を考慮した
学校配置とする

ア 通学時間 概ね1時間以内とする

※遠距離では、交通手段の確保が前提

イ 小学校の再編は、原則、同一中学校区内とする

ウ 中学校の再編は、原則、旧市町域内とする

原則、旧市町域内に小・中とも1校は存続

学校再編の基本方針

竹野地域
但東地域

- 学校統合
- 施設一体型小中一貫校として再編・整備
(要件が満たされる場合)

学校再編の優先順位

1. 最優先	▪ 既に複式学級が生じている小学校
2. 優先	▪ 将来的に複式学級が生じると見込まれる小学校 ▪ 小規模化により課題が生じる中学校
3. 将来的な検討	▪ 「最低限確保したい学校規模」(1学年20人程度)をめざし、将来的な学校のあり方について地域と検討

◆計画の期間

2022年度から2031年度までの10年間
(10年後以降の姿も見据えた計画とする)



◆計画の進め方

保護者や地域住民との十分な合意形成を
図りながら進めます

2. 今後の進め方(例)

〇〇地域の計画の進め方

〇〇地域の再編の枠組

豊岡市立小中学校 適正規模・適正配置計画 スケジュール



注) 2024年度中に計画の見直し（時点修正）を予定しています

E 中学校、F 中学校の再編

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画より抜粋

生徒数 学級数 見込み	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="2">2021 年度</th> <th colspan="2">2030 年度</th> </tr> <tr> <th>生徒数</th> <th>学級数</th> <th>生徒数</th> <th>学級数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E中</td> <td>48</td> <td>3</td> <td>46</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>F中</td> <td>65</td> <td>3</td> <td>55</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>113</td> <td>—</td> <td>101</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	2021 年度		2030 年度		生徒数	学級数	生徒数	学級数	E中	48	3	46	3	F中	65	3	55	3	合計	113	—	101	—	⇒	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="2">2030 年度</th> </tr> <tr> <th>生徒数</th> <th>学級数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>30</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>35</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>36</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>101</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	学年	2030 年度		生徒数	学級数	1 年	30	1	2 年	35	1	3 年	36	1	合計	101	3
	学校名		2021 年度		2030 年度																																							
生徒数		学級数	生徒数	学級数																																								
E中	48	3	46	3																																								
F中	65	3	55	3																																								
合計	113	—	101	—																																								
学年	2030 年度																																											
	生徒数	学級数																																										
1 年	30	1																																										
2 年	35	1																																										
3 年	36	1																																										
合計	101	3																																										
(注) 学級数は、特別支援学級を除く。																																												
学校間の距離			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">学校間距離</th> </tr> <tr> <td>E中 ~ F中</td> <td>4.3 km</td> </tr> </table>	学校間距離		E中 ~ F中	4.3 km																																					
			学校間距離																																									
			E中 ~ F中	4.3 km																																								
			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">学校間移動時間 (バス)</th> </tr> <tr> <td>約 13 分 (20 km/h)</td> </tr> </table>	学校間移動時間 (バス)		約 13 分 (20 km/h)																																						
学校間移動時間 (バス)																																												
約 13 分 (20 km/h)																																												
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">最も遠い集落からの距離</th> </tr> <tr> <td>E中〇地区 ⇒ F中</td> <td>10.3 km</td> </tr> <tr> <td>D中〇地区 ⇒ E中</td> <td>9.9 km</td> </tr> </table>	最も遠い集落からの距離		E中〇地区 ⇒ F中	10.3 km	D中〇地区 ⇒ E中	9.9 km																																						
最も遠い集落からの距離																																												
E中〇地区 ⇒ F中	10.3 km																																											
D中〇地区 ⇒ E中	9.9 km																																											
時期の目安	2028 年度																																											
場所	F中学校を想定																																											
その他	C小学校とD小学校の再編後の姿も見据えた検討が必要となります。																																											

E 中学校の2021 年度の生徒数は48 人で、その後も50 人以下で推移する見込みであり、集団活動や部活動等、様々な面で課題が生じてきています。

F 中学校の2021 年度の生徒数は65 人、2030 年度以降は60 人以下で推移し、小規模化が進む見込みです。

E 中学校とF 崎中学校については、旧市町域を越えるものの、距離が比較的近いこと等から、学校再編を進めていく必要があります。

施設の概要

学校名	用途	面積 (㎡)	建築年度
E中	校舎	2,622	1962
	体育館	831	1964
F中	校舎	3,898	1995
	体育館	1,309	1984

C小学校、D小学校の再編

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画より抜粋

児童数 学級数 見込み	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="2">2021年度</th> <th colspan="2">2030年度</th> </tr> <tr> <th>児童数</th> <th>学級数</th> <th>児童数</th> <th>学級数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C小</td> <td>84</td> <td>6</td> <td>58</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>D小</td> <td>159</td> <td>6</td> <td>88</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>243</td> <td>—</td> <td>146</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 学級数は、特別支援学級を除く。</p>	学校名	2021年度		2030年度		児童数	学級数	児童数	学級数	C小	84	6	58	6	D小	159	6	88	6	合計	243	—	146	—	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="2">2030年度</th> </tr> <tr> <th>児童数</th> <th>学級数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>24</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>24</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>25</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>25</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>25</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>23</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>146</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	学年	2030年度		児童数	学級数	1年	24	1	2年	24	1	3年	25	1	4年	25	1	5年	25	1	6年	23	1	合計	146	6
	学校名		2021年度		2030年度																																															
児童数		学級数	児童数	学級数																																																
C小	84	6	58	6																																																
D小	159	6	88	6																																																
合計	243	—	146	—																																																
学年	2030年度																																																			
	児童数	学級数																																																		
1年	24	1																																																		
2年	24	1																																																		
3年	25	1																																																		
4年	25	1																																																		
5年	25	1																																																		
6年	23	1																																																		
合計	146	6																																																		
学校間の 距離			<table border="1"> <tr> <td colspan="2">学校間距離</td> </tr> <tr> <td>C小</td> <td>～ D小</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4.2 km</td> </tr> <tr> <td colspan="2">学校間移動時間 (バス)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">約 13分 (20 km/h)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">最も遠い集落からの距離</td> </tr> <tr> <td>C小地区</td> <td>⇒ D小 10.2 km</td> </tr> <tr> <td>D小地区</td> <td>⇒ C小 8.8 km</td> </tr> </table>		学校間距離		C小	～ D小	4.2 km		学校間移動時間 (バス)		約 13分 (20 km/h)		最も遠い集落からの距離		C小地区	⇒ D小 10.2 km	D小地区	⇒ C小 8.8 km																																
学校間距離																																																				
C小	～ D小																																																			
4.2 km																																																				
学校間移動時間 (バス)																																																				
約 13分 (20 km/h)																																																				
最も遠い集落からの距離																																																				
C小地区	⇒ D小 10.2 km																																																			
D小地区	⇒ C小 8.8 km																																																			
時期の目安	2031～2035年度 (3～5年後に再検討)																																																			
場所	D小学校 を想定																																																			

C小学校は、2021年度にG小学校とH小学校の統合により開校したのですが、児童数の推計をみると、10年～15年以内に複式学級が生じるものと見込まれます。

そのため、再編が必要な時期を2031年以降とし、今後の児童数の推移を注視したうえで、改めて適切な再編の時期を検討する必要があります。

施設の概要

学校名	用途	面積 (m ²)	建築年度
C小	校舎	1,976	1985
	体育館	985	1987
D小	校舎 1	2,465	1988
	校舎 2	1,854	1988
	体育館	1,479	1988

【参考】今後の児童・生徒数見込み

◆ 将来人数の予測は、それぞれの現在の住民基本台帳及び就学人数をスライドさせて計算

小学校区別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	就学前児童数	6歳児 (小1)	7歳児 (小2)	8歳児 (小3)	9歳児 (小4)	10歳児 (小5)	11歳児 (小6)	小学生児童数
	2023.4.2 ~ 2024.4.1 生まれ	2022.4.2 ~ 2023.4.1 生まれ	2021.4.2 ~ 2022.4.1 生まれ	2020.4.2 ~ 2021.4.1 生まれ	2019.4.2 ~ 2020.4.1 生まれ	2018.4.2 ~ 2019.4.1 生まれ		2017.4.2 ~ 2018.4.1 生まれ	2016.4.2 ~ 2017.4.1 生まれ	2015.4.2 ~ 2016.4.1 生まれ	2014.4.2 ~ 2015.4.1 生まれ	2013.4.2 ~ 2014.4.1 生まれ	2012.4.2 ~ 2013.4.1 生まれ	
D小	7	12	8	9	14	12	62	17	18	21	24	18	28	126
C小	7	6	6	6	9	11	45	14	14	17	7	15	18	85

城崎も今年の出生数が少なければ複式学級に！？

2029年度には基準上複式学級に
2031年には複式学級で授業！？

2029年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	計
C小	6	6	6	9	11	14	52

複式学級の基準（兵庫県）

2学年で14人以下
(1年生を含む場合は8人以下)

中学校区別	12歳児 (中1)	13歳児 (中2)	14歳児 (中3)	中学生 生徒数	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度
	2011.4.2 ~ 2012.4.1 生まれ	2010.4.2 ~ 2011.4.1 生まれ	2009.4.2 ~ 2010.4.1 生まれ												
F中	24	19	34	77	71	70	70	63	63	56	47	43	35	31	29
E中	13	9	12	34	40	46	40	39	38	45	39	34	26	21	18

学校再編にあたって配慮すべき事項への対応

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画（概要版）より

1 児童生徒への配慮

学校再編によって、児童生徒の環境が大きく変化することへの対応

- (1) 子どもたちへの理解と心のケア
- (2) 学校間交流
- (3) 教員の統合加配制度の活用
- (4) 特別支援教育への対応

2 通学への配慮

- (1) 通学路の安全確保・・・通学路の安全点検、見守りボランティアの協力
- (2) 遠距離通学者に対する通学支援・・・通学バスの運行方法等の検討、バス通学訓練の実施

3 放課後児童クラブ利用者への配慮

児童の帰宅時間が遅くなり、生活習慣に影響が生じる場合等

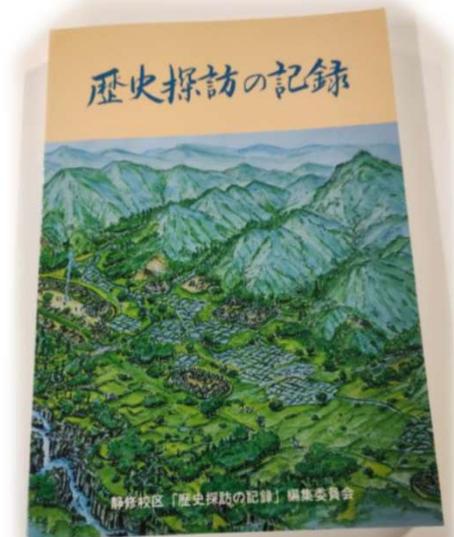
学校再編にあたって配慮すべき事項への対応

4 地域の拠点機能としての配慮（学校の跡地の有効活用）

- ・ 学校は、児童生徒への教育的機能が第一ですが、地域の拠点機能も担うことから、跡地の利活用について早期に検討を始める必要があります。
- ・ 利活用は、地域の意向、ニーズに配慮し、①市の事業、②公共的な団体等による事業を検討し、その次に③民間事業で地域の活性化につながる活用を模索します。
- ・ 活用策の検討は、地域と協議・調整を図りながら進め、活用策が決まるまでの間は、引き続き地域での利用ができるよう配慮します。

3. 再編を進めるにあたっての留意点等

- 地域における学校の歴史的背景を知る
- 地域における学校の役割を知る
- 地域のキーパーソンは？
- 跡地利活用の進め方は？
- 新しい学校生活への展望
(デメリットよりもメリットを)



4. その他

(1) スクールバスについて(豊岡市バス通学補助認可基準)

(原則)

小学校	片道 3 km以上
中学校	片道 6 km以上

ただし、下記の場合はバス通学補助認可審査委員会において協議を行う

- ① 通学距離による配慮
2.5 km以上の場合（ただし、積雪による危険が生じる場合は2.5 km未満も可とする（冬季のみ））
- ② 歩道のない区間による配慮
通学に使用するルートで、歩道がない区間の距離によって配慮
- ③ 民家がない区間による配慮
- ④ その他 通学体系（集団登校等）、地域による見守り活動の有無等

(2) 小規模校の特性を生かした取組について(小規模特認校)

八代小学校では、
地域からの強い要望
により2024年度から
小規模特認校制度を
導入

小規模特認校 児童募集!

八代小学校

やってみよう



一輪車はむずかしいけど、みんなのサポートで乗れるようになるよ!

やり直そう



みんな個性豊かでおもしろい!!
頭をやわらかくしよう!!

やり続けよう



川の生き物ちようさ



プログラミング



八代オクラのせいばい



小規模特認校とは

「少人数の学校で子どもを学ばせたい」「豊かな自然の中でいろいろな体験をさせたい」などの特色のある教育を保護者・児童が希望された場合、一定の条件のもと、市内全域からの就学を認められた学校です。

就学の条件

- ①児童・保護者が市内に居住していること
(2025年4月1日までに転入する見込みである場合も可)
- ②学校の教育活動を理解し、PTA活動や地域の交流活動に協力すること
- ③保護者による送迎など、児童を安全に通わせること
(スクールバス等はありません)
- ④卒業まで在籍すること

募集人数

各学年若干名(新1年生から新6年生までの全学年で受け付けます)

2025年度 在校生 (見込み)	新1年	新2年	新3年	新4年	新5年	新6年	全校児童
	1名	1名	3名	1名	2名	2名	10名

①学校見学 ※事前申込みが必要です

9/20金・9/21土

10/5土(運動会)

②校長面談 ※事前申込みが必要です

10/8火~10/31木

①②事前申込：9月2日から9月13日まで

③申請書の提出

10/8火~11/5火

詳細はホームページをご覧ください



八代小学校



豊岡市

問合せ・申込み

学校見学・校長面談 豊岡市立八代小学校 TEL0796-42-0231
申請書の提出 豊岡市学校教育課 TEL0796-23-1451

(3) 計画推進の体制等

今後の進め方(例)

① 校区説明会

② 各校区内での検討

- ・ 校区内での周知
- ・ 協議 (必要性や課題を検討)
- ・ 小学校跡地はどうする?
(必要な機能は)

③ 両校区間での検討

- ・ 課題や文化の違いを共有
- ・ 育てたい子ども像、こんな学校になったらいいな を共有

④ 統合合意

⑤ 統合準備委員会設置 (各地区の代表・保護者)

具体的な統合の協議、課題の整理は統合準備委員会の中で行います。
(通学方法、学校行事、PTA規約の変更等)

事前に学校、PTA役員、地区のキーパーソン等と調整

要望があれば個別での勉強会に出席

市教育委員会

- ・ 学校小規模化の課題
- ・ 目指す教育環境 等

事実を伝える
(粘り強く)



地域・保護者の理解
(再編の協議、再編後の学校への協力体制が必要)

5. 意見交換

お問い合わせ先

豊岡市教育委員会 教育総務課
学校再編・施設整備推進室

〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号

tel 0796-23-1117

fax 0796-24-4669

Eメール kyouikusoumu@city.toyooka.lg.jp (課代表)